

向けた取り組みを知ることができ、日常につながる要素も多く含まれていたのも、とても勉強になった」「スポーツと外交の関連性が意外だった。これから 2020 年東京大会もあるので注目していきたい」などの声が、省員体験談では、「自分のこれからのキャリアや人生を考える上でとても参考になった」などの声が聞かれました。

## 分科会・報告会、交流会

「日本の国連外交」「経済連携協定」「気候変動外交」「外交政策における国際法の実践的活用」をテーマとする4つの分科会では、外務省職員による概説の後、参加学生同士の活発なディスカッションが行われました。報告会では、分科会ごとにリーダー、サブリーダーを中心にとりまとめられた議論の様子が熱心に語られ、他の分科会の参加者からの鋭い質問にも真剣に答える姿が見られました。

尾身政務官から、「目先のことでなく長期的な視点こそ重要であり、地球規模課題は一国では対応できないため外交的努力が不可欠。外交は、最後は一人一人の人間力にかかっており、日本を理解し好きになってくれる人を一人でも増やしたいと思って努力している。人との出会いは財産であり、今後参加者の皆さんがネットワークを広げ、活躍されることを願っています」との講評がありました。

参加学生からは、「どの分科会の発表も内容が濃くてとても勉強になった」「今まで自分の発想になかった意見が聞けて、ためになった」「皆さんの発言力、伝わりやすい発表の仕方に驚いた」などの感想が寄せられました。

また、報告会終了後は、参加学生同士に加え、尾身政務官、基調講演者や分科会講師などを含む外務省関係者も交えた交流会も行われ、賑やかで貴重な意見交換の場となりました。



分科会後の報告会では、参加者同士で鋭い質疑応答が行われた

本セミナーの過去の開催状況や今後の予定などの詳細は、外務省ホームページ (<https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/event/tmst/index.html>) などをご覧ください。次回も、ご関心ある学生の皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

# 令和初の外務省セミナー 「学生と語る」が開催されました



セミナーに参加した学生の皆さんと尾身外務大臣政務官

2020年2月6日(木)、外務省において令和元年度外務省セミナー「学生と語る」が開催され、36の大学から103名が参加し、盛況となりました。

尾身朝子外務大臣政務官による開会挨拶では、グローバル化やデジタル経済の急速な成長に伴い時代が大きく変化する中で、われわれがどんな未来を目指すのかという目標を示したSDGs（Sustainable Development Goals、「持続可能な開発目標」）について、「次世代・女性のエンパワーメント」などの取り組みを含め、さまざまな議論に触れてみてほしい旨が述べられました。また、参加者の皆さんが外務省職員や同世代の仲間たちの話を直接聞き、忌憚のない意見交換ができる絶好の機会として、本日のイベントを一緒に作り上げていくプロセスを楽しんでほしいとエールが送られました。



## 基調講演、省員体験談

2つの基調講演「SDGsの推進」と「東京2020オリンピック・パラリンピック」（スポーツ交流「Sport for Tomorrow」）では、「SDGsに

4つのテーマに分かれた分科会での、活発な意見交換の様子